

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 15 日 (2017.6.15)

【公表番号】特表 2016-526013 (P2016-526013A)

【公表日】平成 28 年 9 月 1 日 (2016.9.1)

【年通号数】公開・登録公報 2016-052

【出願番号】特願 2016-510750 (P2016-510750)

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/245 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 1/00 (2006.01)

C 1 2 N 11/16 (2006.01)

C 1 2 N 11/08 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 K 35/74 (2015.01)

【 F I 】

C 0 7 K 14/245 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 1/00 P

C 1 2 N 11/16

C 1 2 N 11/08 D

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 31/04

A 6 1 K 35/74 A

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 4 月 21 日 (2017.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

リンカー配列によって C s g A ポリペプチドに融合されている活性ポリペプチドを含み

、

前記活性ポリペプチドは、S p y T a g ; ビオチンアクセプターペプチド (B A P) ;
ビオチンカルボキシルキャリアタンパク質 (B C C P) ; 及び L P X T G モチーフを含
むペプチド、からなる群から選択されるコンジュゲーションドメインを含み、

前記コンジュゲーションドメインは機能化ポリペプチドに融合されているパートナーコ

ンジュゲーションドメインに結合しており、

前記リンカー配列が少なくとも6アミノ酸を含む、
改変C s g Aポリペプチド。

【請求項2】

前記リンカー配列が、グリシン残基及びセリン残基からなる、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項3】

前記リンカー配列が6アミノ酸～100アミノ酸を含む、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項4】

前記リンカー配列が30アミノ酸～100アミノ酸を含む、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項5】

前記S p y T a gが配列番号9のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項6】

前記パートナーコンジュゲーションドメインが、S p y C a t c h e r；ストレプトアビジン；及びアミノグリシンを含むペプチド、からなる群から選択される、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項7】

前記機能化ポリペプチドが、酵素、別の分子に結合するポリペプチド、又は抗体である、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項8】

前記コンジュゲーションドメイン又は機能化ポリペプチドが細胞外局在化タグを含む、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項9】

前記C s g Aポリペプチドが、配列番号1で表されるアミノ酸配列と少なくとも80%の相同性を有する、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項10】

前記C s g Aポリペプチドが、配列番号1で表されるアミノ酸配列と少なくとも90%の相同性を有する、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項11】

前記C s g Aポリペプチドが、配列番号1で表されるアミノ酸配列と少なくとも95%の相同性を有する、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項12】

前記リンカー配列が前記活性ポリペプチドのN末端側に位置する、請求項1に記載の改変C s g Aポリペプチド。

【請求項13】

請求項1～請求項12のいずれか一項に記載の改変C s g Aポリペプチドを含む改変微生物細胞。

【請求項14】

請求項1～請求項12のいずれか一項に記載の改変C s g Aポリペプチド、又は請求項13に記載の改変微生物細胞、を含むバイオフィルム。

【請求項15】

バイオフィルムの生成に適した条件下で請求項13に記載の改変微生物細胞を培養することを含む、バイオフィルムの製造方法。

【請求項16】

請求項1～請求項12のいずれか一項に記載の改変C s g Aポリペプチドを含む組成物。

【請求項17】

請求項 1 ~ 請求項 1 2 のいずれか一項に記載の改変 C s g A ポリペプチドを含むフィラメントを含む、請求項 1 6 に記載の組成物。

【請求項 1 8】

請求項 1 3 に記載の改変微生物細胞を更に含む、請求項 1 6 又は請求項 1 7 に記載の組成物。

【請求項 1 9】

生体触媒作用；産業用生体触媒作用；固定化された生体触媒作用；化学生産；濾過；水溶液からの分子の単離；水の濾過；バイオレメディエーション；ナノ粒子合成；ナノワイヤー合成；光学活性材料の提示；バイオセンサー；表面コーティング；治療用バイオマテリアル；生物学的スキャフォールド；物体の構造的補強；及び治療剤のデリバリーシステム、

からなる群から選択される用途に使用するための、請求項 1 3 に記載の改変微生物細胞、請求項 1 6 ~ 請求項 1 8 のいずれか一項に記載の組成物、又は請求項 1 4 に記載のバイオフィルム。

【請求項 2 0】

請求項 1 ~ 請求項 1 2 のいずれか一項に記載の改変 C s g A ポリペプチドを含む c u r l i 線毛。

【請求項 2 1】

請求項 2 0 に記載の c u r l i 線毛を含む微生物細胞。